

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	47	一人一人の病歴・処方薬について全職員が理解しているとは言えない。	全職員、各ユニットの利用者すべての病歴・処方薬を把握し、薬の作用、副作用を理解した上で服薬支援をおこなう事ができるようになる。	看護師を中心に、各ユニット毎に勉強会をおこなう。	3ヶ月
2	26	介護計画についての知識・重要性の認識が、職員によって異なり、決まった職員でしか話し合いができない。	全職員が話し合いの場に参加し、適切な意見やアイデアが出せるようになる。	・介護計画についての勉強会をおこなう。 ・例をあげて、各自、実際に介護計画を作成してみる。	5ヶ月
3	35	災害計画書・避難確保計画書がない。	災害の種類にあった避難訓練を、それぞれ年2回以上実施することができる。	・防災管理委員を主に話し合いの場を設け、早急に計画書を作成する。 ・全職員が地理的状況を把握し、図上訓練をおこなったり、利用者全員のスムーズない移動手段について都度話し合う。	12ヶ月
4	33	受け入れ体制が出来ていない。	本人、家族等と話し合いを行い、事業所でできる事を十分に行える体制を作りあげる。	・看護師を中心に、医療機関をはじめ、多業種とよりよい信頼関係を築く。 ・知識や意識について、全職員のレベルアップを図る。	12ヶ月